

第28回 別府大会 モール出展募集説明会資料

2017.6.29.

1.実行委員会より

モールをビジネスチャンス拡大の場に

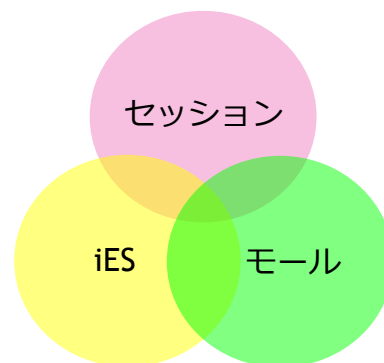
iSUCとは全国のIBMユーザー研究会の会員が参加する3日間の集中研修プログラムです。IT部門の方々はもちろんのこと、経営者や役員の方々も多く参加される大会であり、セッション（参加型セミナー）、モール（IT展示会）、交流会（情報交換会）の3本の柱で構成されております。

その柱の1つである今年のiSUCモールは

「ご出展社様のビジネスチャンスの後押しをテーマ」として生まれ変わります。

昨年までのiSUCモールは信義則の適用外としており、宣伝活動および販促活動は許可するものとしてきましたが、今年は更に、皆様のビジネスチャンス獲得が有利になるような施策を数多く実施してまいります。

今大会のテーマは『WAKU WAKU ～湧き上がる知恵と気づきの場～』です。ワクワクするiSUCモールとなるよう、企画を行ってまいりますので、是非、iSUCモールへの出展のご検討をよろしくお願いいたします。皆様のご出展心よりお待ちしております。



2.iSUCモールの価値向上施策

1.自由な営業活動がOKに！

モール会場内、モールコラボセッションにおいて通常のビジネス活動をして頂けます

2.モール会場の一般公開

別府近隣のお客様にお声掛け頂きモールへのご招待が可能です。
又、モールコラボセッションの聴講もできます。
(一般セッション、iES、オープニングセッション、クロージングセッションへの参加はできません)

3.モールコラボセッションを10枠確保しました

事例を交え製品説明の場としてご活用ください。

4.サテライトブースを新設(ご希望されるご出展社/無料)

セッション会場内に出展情報をアピールするエリアをご用意します。
ポスター掲示等でご利用ください。

5.告知機会の増大を目的としたプラチナパッケージブース、 ゴールドパッケージブースを新設

3.iSUCモールへの参加者誘因施策

今年のiSUC会場となるB-ConPlazaのモール会場は1Fパブリックスペースで開催し、参加者の導線上にあることにより多くの来場者が見込めますが、更に今年は下記の誘引策を実施いたします。

1.Pepper Theater

ヒューマノイド型ロボットPepperにAIを搭載し、最新のソリューションの事例発表、開発裏話を披露いたします。

2.ISE SHOW ROOM

IBM Japan Systems Engineering（協賛）が「明日から提案に使えるリアルデバイス」を活用したデモを披露いたします。

3.フリースタンドサービス

参加者の皆様には無料でソフトドリンクをご提供するドリンクカウンターをモール会場内に設置いたします。

4.スタンプラリー抽選

参加者の皆様がモールを訪問し、カードにスタンプを押してもらいます。
スタンプ3個で1回抽選でき、1等には豪華賞品を用意いたします。

5.モールアンケートによる抽選会への参加

参加者にご記入頂くモールアンケートの用紙がクローズングセッションの抽選券となります。
豪華賞品を用意いたします。

4.大会ロゴ



今大会のロゴは温泉地・別府を意識した飛沫で「ほとばしるアイデア」を大会テーマである「WAKU WAKU」の文字の弾みで“わくわく感”を表現しています。参加者にとって価値あるセッションや、参加者同士の活きた「対話」などを通して温泉が湧き上がるようにさまざまな知恵、アイデア、気づきが得られる、そんな「WAKU WAKU」した体験をして頂きたい、という思いが込められています。

5.開催概要

会 期 : 2017年11月15日(水)～17日(金)

会 場 : 別府国際コンベンションセンター
B-ConPlaza

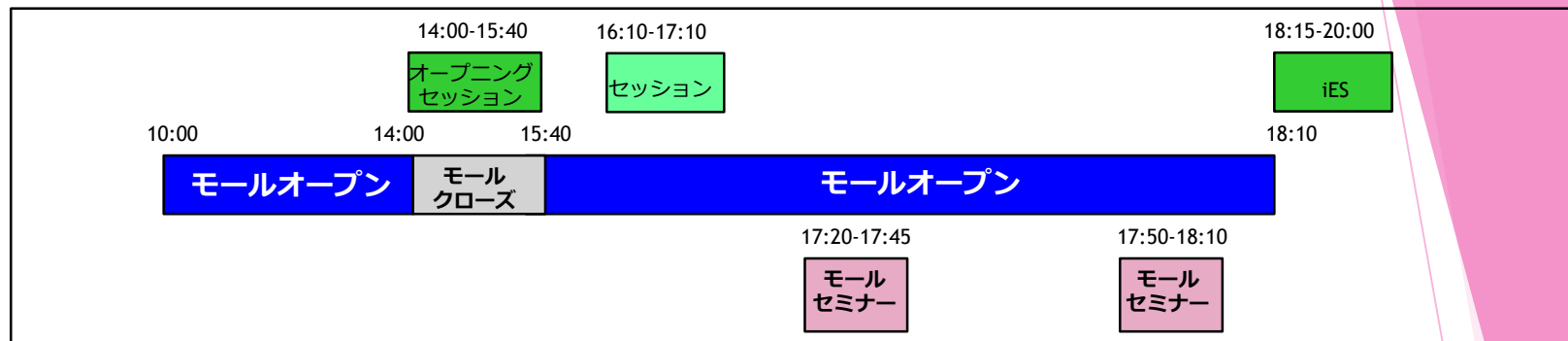
住 所 : 〒874-0828
大分県別府市山の手町12番1号
T E L : 0977-26-7111 F A X : 0977-26-7100
<http://www.b-conplaza.jp/>



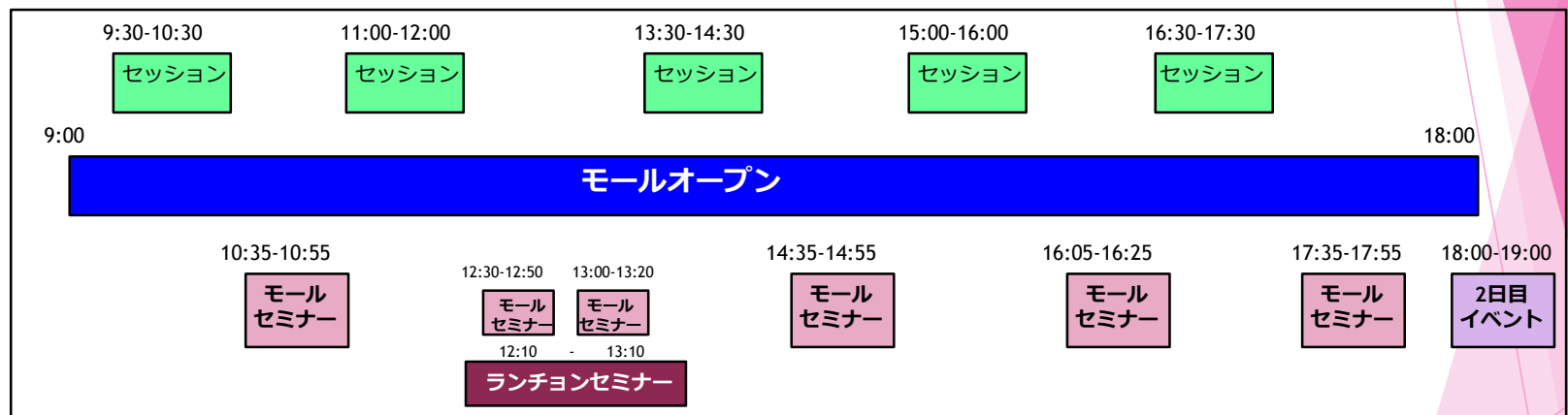
モール会場
1Fアトリウム

6.大会スケジュール(予定)

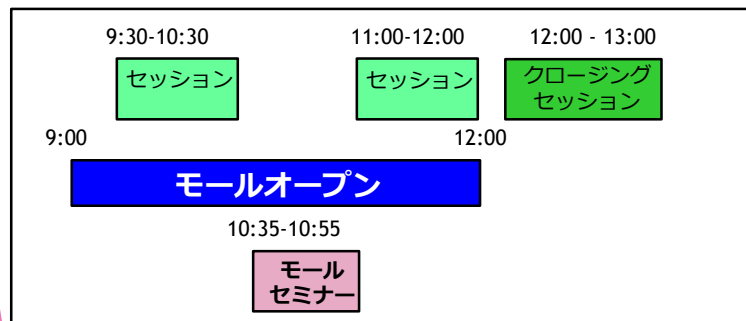
11月15日(大会1日目)



11月16日(大会2日目)

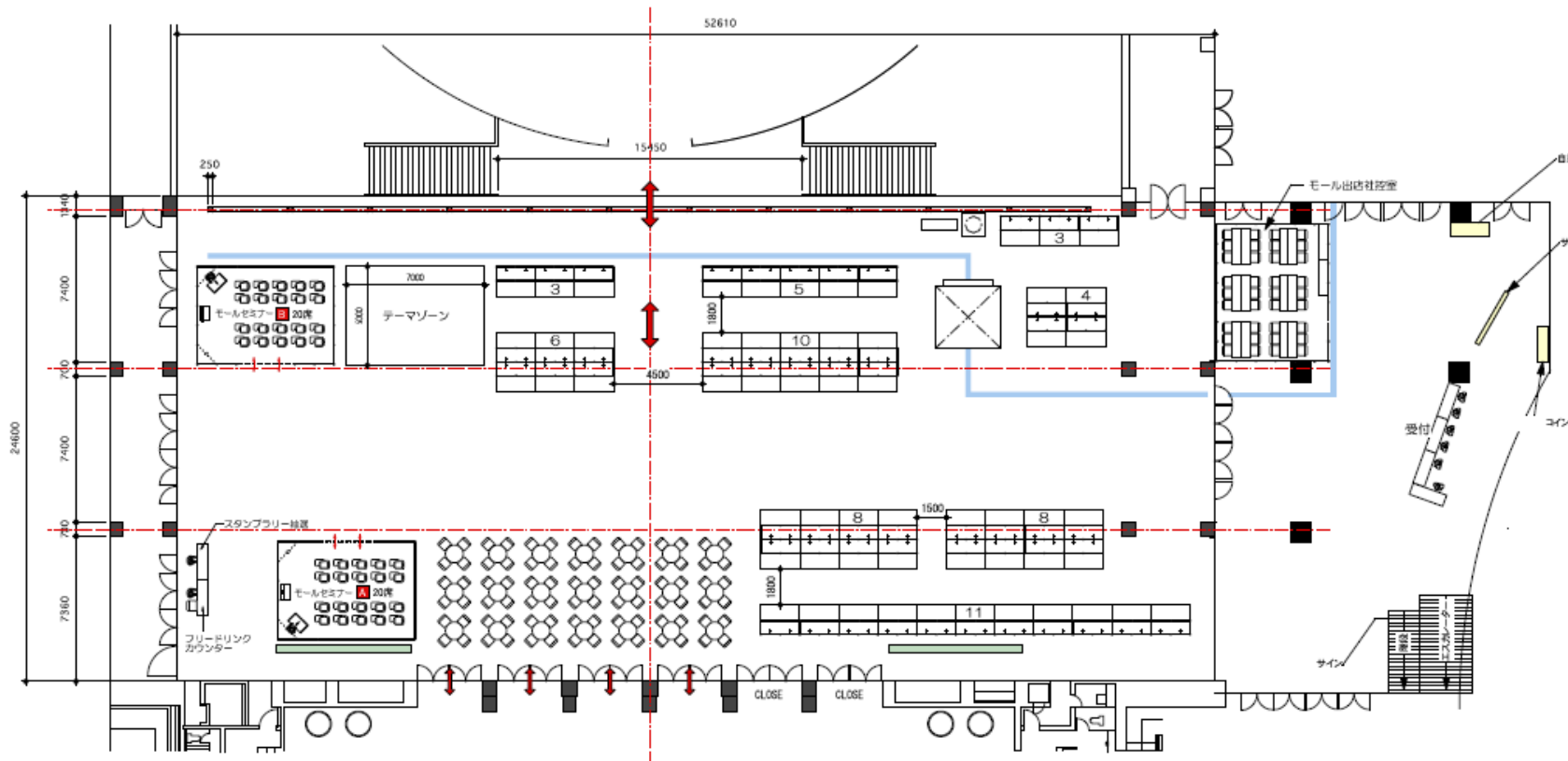


11月17日(大会3日目)



7.レイアウト案

ブース数:58小間
モールセミナー会場:2ヶ所
Pepper Theater
フリースタイルカウンター
スタンプラリー抽選



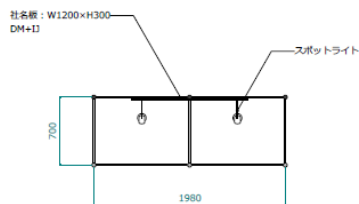
※小間割抽選会後最終レイアウト決定いたします

8.ブース基本設備

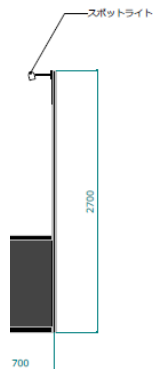
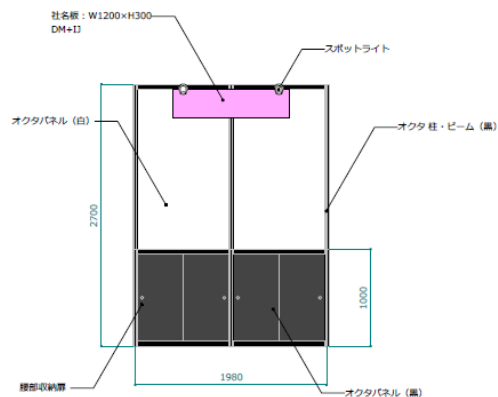
基本ブース仕様:オクタノルム/壁面W1980xH2700+台W1970xD700xH1000引戸付
社名板ボードW1200xH300/コンセント(1個2口/500W)

■ブース仕様図

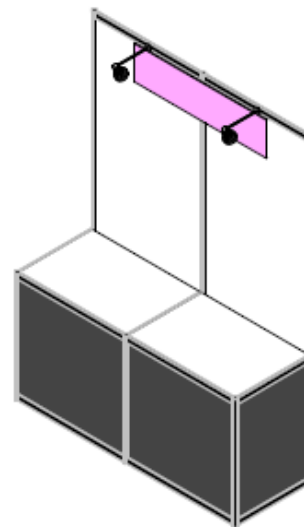
■ 平面図



■ 正面図



■ イメージ



ご出展料 @270,000.(税抜)/1小間

9. モール会場(B-Con Plaza 1F エントランスホール)



10. ブース仕様写真(第24回大会モールド写真)



11. サテライトブースについて

ご希望されるご出展社にセッション会場内ロビーにご出展内容を掲示できるスペースを設けます。(無料)

1エリアA1ポスター(W594xH841)が掲示できる壁面スペースをご用意します。

出展内容をアピール頂き、ブースへの誘因にご利用ください。

掲示物は各社様でご用意ください。

ご希望されるご出展社は出展申込書でお申し込みください。

2F サテライトブース設置場所候補



3F サテライトブース設置場所候補



詳細は募集終了後9月上旬出展社説明会でお知らせいたします。

12.ご出展料に含まれるもの

モール出展料は1小間270,000.(税抜)です。

大会1日目の昼食(お弁当)

モール説明員の皆様に昼食(お弁当)をお渡しします。
モール出展社控室をご用意いたしますので、そちらでおとりください。

モール出展社の皆様も参加者です。(参加費:1小間3名まで@35,000.※/4人目以降は@50,000)
※お申込みを参加申し込み受付期間中に済まされた方になります。後日の変更(氏名の変更等)は可能です。

この参加費には

- ・大会初日の夕食(iES)
- ・大会2日目の昼食(お弁当)
- ・大会3日目の昼食(クロージングセッション)

お時間の許す方はセッションもぜひご参加ください！

13. モールセミナー、ランチョンセミナー

1. モールセミナー(20席/20分/1枠50,000.)

モール会場内に2ヶ所設置します。

ご希望のご出展様は、出展お申し込み用紙にその旨ご記入ください。

枠に限りがありますので、ご用意した枠よりお申し込み数が多かった場合は9月上旬に開催する出展社説明会で行う抽選で決定いたします。



2. ランチョンセミナー(60分/1枠100,000.)

大会2日目のお昼(12:10-13:10)セッション会場を使ったモール出展社のセミナーを開催します。

まだ何会場確保できるかは未定ですが、ご希望されるご出展様は出展申し込み用紙にご記入ください。

後日調整したものをお送りし、どの会場になるかは9月上旬の出展社説明会の抽選で決定します。

14. プラチナパッケージブース、ゴールドパッケージブース

●プラチナパッケージブース/100万(税抜)

下記内容がパッケージとなります

- ・1小間出展料
- ・モールコラボセッション1枠
- ・ランチョンセミナー1枠(抽選無)
- ・モールセミナー1枠(抽選無)
- ・小間位置優先選択(抽選会前にご希望の小間位置をお選び頂けます)
- ・会期中の宣伝告知(大会初日オープニングセッションで3分の企業紹介)
- ・参加ガイドに広告掲載
- ・参加者3名の参加費免除

●ゴールドパッケージブース/70万(税抜)

下記内容がパッケージとなります

- ・1小間出展料
- ・モールコラボセッション1枠
- ・ランチョンセミナー1枠(抽選無)
- ・モールセミナー1枠(抽選無)
- ・小間位置優先選択(抽選会前にご希望の小間位置をお選び頂けます)
- ・参加者3名の参加費免除

※ご希望が複数社あった場合、ランチョンセミナー、モールセミナー、小間位置抽選はお申込み頂いたご出展社様間で抽選となります。

※モールコラボセッションの会場、時間帯については実行委員会で決定させていただきます。

※平素より、iSUC大会にご支援・ご協力をありがとうございます。

今回、ご案内させていただいております「プラチナパッケージブース」に含まれておりますオープニングでの企業紹介についてですが、現時点でオープニングの進行内容が確定しておりませんのでお申し込みいただいた企業様には、進行内容確定後にお打ち合わせの上、進めさせていただきますので、あらかじめご了承ください。

15.モールへの集客プラン <Pepper Theater>

AI、DeepLearning、IoT、ビッグデータ対応のPepperを用意。
インタラクティブに最新のヒューマノイド型ロボットを体感頂きます。
開発者からのミニセミナーも併催いたします。
またSoftBank様が社内業務の効率化で実施されているWatsonを使った
現場AIの事例をご紹介します

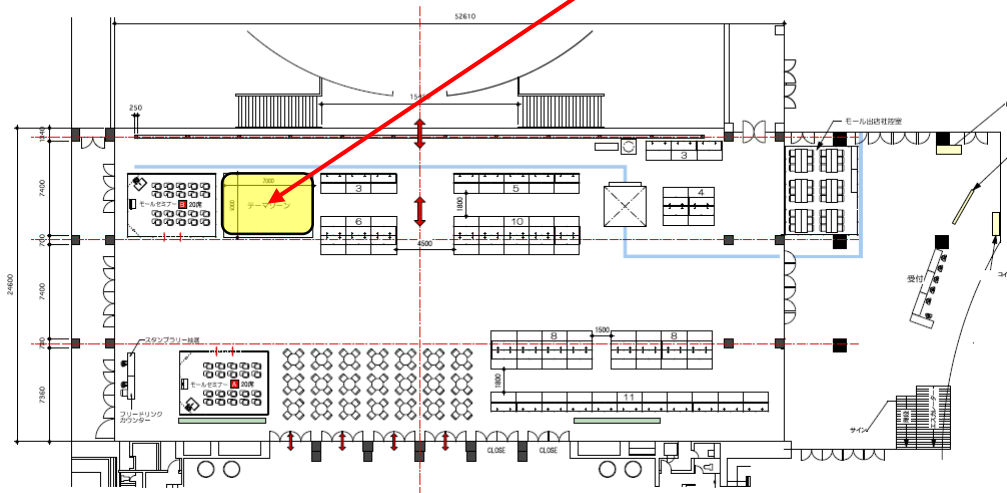


●コンテンツ(案)

- ・お絵描き採点
- ・ベストカップリング
- ・モーションキャプチャーPepper
- ・手話Pepper
- ・SoftBank現場AI

Pepper Theater

※最終レイアウトは出展募集締切後決定します



16.モールへの集客プラン <ISE SHOW ROOM>

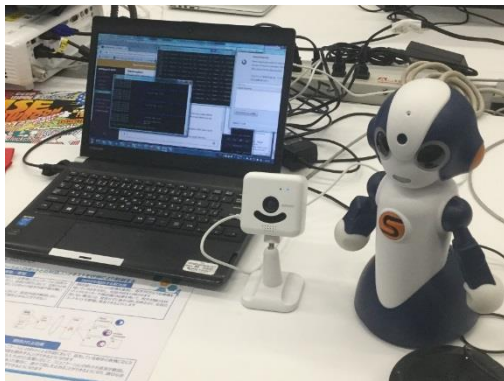
現在詳細検討中ですがIBM Japan Systems Engineering（協賛）が
「明日から提案に使えるリアルデバイス」を活用したデモを披露いたします。
※モールエリアのどこで実施するかは現在検討中です

内容

ISEが持っているアセット、デモ、ソリューション展示

デモカテゴリー

IoT, Watson, DeepLearning, Drone, Automation, Process, Blockchain 等



17.モールへの集客プラン<ドリンクカウンター>

●モール会場内に設けるドリンクカウンター

毎年恒例となりましたドリンクカウンターではお越しいただいた参加者に無料で提供いたします。(ホットコーヒー／オレンジジュース／アイスウーロン茶)セッション終了後にモール会場で無料で飲物を提供していることを、部屋付のセッションサポーターからインフォメーションしてもらい、休憩時間にモールへの来場を促進させます。



18. モールへの集客プラン <スタンプラリー抽選、モールアンケート抽選、UOSグループ様抽選会>

今年も下記の施策を実施します

- ・スタンプラリーの実施
スタンプラリー抽選所はモール会場内
賞品は昨年より豪華にする予定です。



- ・モールアンケート抽選
(最終日クロージングセッション)

- ・UOSグループ様による抽選会
(大会2日目 お昼休み)



- ・カタログコーナーの設置



19. モールへの集客プラン<セッション会場フロアにモール情報配信大型モニター>

- セッション会場となる2階～3階のロビーに大型モニターを設置し日替わりでモール情報を発信します

各階ロビーに60インチのモニターを設置し、モール情報(出展情報、モールセミナープログラム、ランチョンセミナープログラム、抽選会情報、フリードリンク、等)を日替わりで発信し、1階のモール会場への参加者誘導を行います。



写真は昨年第27回新潟大会

20. モールキットについて

モールキット

参加者到着時、受付で参加者全員に配布いたします。

モールキットの中身

1. モールNAVI・・・モールの概要を集約したガイドブック

- ブース平面図
- 各ご出展社様の出展内容/見どころをご紹介
- モールセミナープログラム/セミナーテーマ
- ランチョンセミナープログラム/セミナーテーマ
- スタンプラリー 賞品紹介

2. モールアンケート・・・クロージングで行われる抽選会の抽選券を兼ねたアンケート

3. ご出展社様ノベルティ引換券

ご出展社様が参加者誘引のためご用意する、ノベルティ引換券があればこのキットの中に同封いたします。

上記の3種が見開きA3二つ折りサイズのホルダーに収納され参加者全員に配布されます。

モールキット



ご出展社様配布物



21. モール出展社様のセッション、セミナーについて

① モールコラボセッション・・・運営：iSUC事務局

- ・**セッション部屋で行う**モール出展社によるセッション。
- ・**無料**（10 枠）をご用意いたします（応募者多数時は9月上旬の抽選会で抽選）。
- ・内容はお任せ（運営側のスクリーニングは行いません）。製品紹介でもOK。
- ・**エントリー方法はWEB**から（後で説明いたします）。

② モールセミナー・・・運営：ユタカ

- ・**モールエリアのブースで行う**モール出展社によるセミナー。
- ・**有料**（16 枠）。※応募者多数時はブースを9月上旬の抽選会で決定いたします。
- ・内容はお任せ。製品紹介でもOK。
- ・**エントリー方法は紙面**で申込み（ユタカ様より説明いたします）。

③ ランチョンセミナー・・・運営：ユタカ

- ・**セッション部屋で行う**モール出展社による**ランチを戴きながらのセミナー**。
- ・**有料**（仮5 枠）。※応募者多数時はセッション部屋を9月上旬の抽選会で決定いたします。
- ・内容はお任せ。製品紹介でもOK。
- ・**エントリー方法は紙面**で申込み（ユタカ様より説明いたします）。

昨年（新潟大会）：グローバルITサービスの事例

セッション会場

セッション
40分

製品紹介と事例紹介

モール会場
へ移動10分

モール会場

DEMO
10分

実際のDEMO操作

実際の移動風景とモール会場での
DEMOの動画をご覧ください。

昨年（新潟大会）：グローバルITサービスの事例

セッション会場

セッション
40分

モール会場
へ移動10分

モール会場

事例紹介
10分

製品紹介と事例紹介

実際のDEMO操作

1時間全てをセッション会場で使用しない！

後半モール会場へと誘導！⇒モール出展場所の認知

⇒大会期間中の個別訪問客増【結果】

24. モールコラボセッションの応募について

iSUCホームページのセッション公募のページより応募可能 **8/31** 〆切

①「自分が講師を務めたいセッション」提案のリンクをクリック

セッション公募

第28回 iSUC別府大会へ向けて、セッション案を募集します。

iSUC（アイザック）は、全国IBMユーザー研究会連合会が主催するIBMシステム・ユーザーのための勉強会です。iSUCでは、参加者自らが講師となって、ご自身の業務上の経験や知識をお話いただくセッション枠を多数設けています。



「我こそは!」と思われる方、「ぜひ話したい!」と思われる方は、実施したいセッションをご応募ください。加えて今大会では「こんなセッションを聞いてみたい」「こういう内容のセッションがあると参加者に有益だよ」というご要望も受け付けています。

どちらも、以下のURLよりご登録ください。

「自分が講師を務めたい」または「自分が聞きたい」セッションのご提案はこちらから

「自分が講師を務めたいセッション」提案 □

「自分が聞きたいセッション」提案 □

第28回 iSUC 別府大会 セッションの提案



28th 2017/11/15-17
別府国際コンベンションセンター
(B-ConPlaza) / 大分県別府市

セッション公募フォームの効果的な入力例 PDFを参照下さい

- 提案内容は実行委員会にて検討します。
検討の結果、不採用となる場合もございます。あらかじめご了承ください。
(参考: 第27回 iSUCセッション・アジェンダ)
- 英数字は「半角」、それ以外は「全角」で入力をお願いします。

公募フォームとは? セッション公募フォームの効果的な入力例(PDF文書)

- ①講師を依頼するかどうかの依頼確定の為に使用致します。
★ポイント★ より具体的な内容を明記載く事で、講師依頼確率が高くなります。
- ②講師依頼後はiSUCホームページ上に掲載され、参加者が受講するセッション判断をする為の内容になります。
★ポイント★ 講師確定後も修正可能です。
※アジェンダ掲載タイトルおよびご講演資料のタイトルは同一となるようお願い致します。
より多くの方に興味持っていただけるように工夫しましょう。

25. モールコラボセッションの応募について

② モールコラボセッションにチェックを入れて下さい

モールコラボセッション

☒ モール出展社が出展内容と関連のある内容で行うセッション

③ 8/31が応募締切日です。

④ 9/上旬にモール出展社小間割り抽選会日に、 モールコラボセッションの **10 枠**を抽選で決定いたします。

⑤ 惜しくも抽選の漏れた方は、 モールセミナー/ランチョンセミナー（ただし有償となります）も ございますのでご検討の程お願い申し上げます。

26. 今後のスケジュール

- ・ モール出展募集期間----- 6月29日(木)～8月31日(木)
- ・ 出展社説明会-----9月上旬
(日程、会場決まり次第お知らせいたします)

小間割抽選会

モールコラボセッション枠抽選会(ご希望が10枠を越えた場合)

※プレミアムパッケージブース、ゴールドパッケージブースでお申込みのご出展社は抽選無

ランチョンセミナー枠抽選会

モールセミナー枠抽選会

- ・ 9月上旬モール出展社説明会終了後
 - ・ モール出展情報受付開始～HP公開
 - ・ モールセミナー、ランチョンセミナー掲載原稿受付開始
 - ・ オプション備品受付開始

お問合せ:iSUCモール事務局ユタカ株式会社 担当 牛島
TEL:03-5479-8361 / ushijima@yutaka-inc.jp

● iSUCについて(参考資料)

● iSUCが果たす役割

教育機会の提供

ITを真の企業の力として活用するにはどうすればよいのか。企業を取り巻くさまざまな環境への適応は、IT部門に関わるものにとっても重要かつ急務な課題です。iSUCでは、レベルの高い参加型セミナー（セッション）を集中的に受講することができます。セッション内容も、最新技術への対応や即効性の高い実務教育を中心とした構成を目指しています。

国際交流

iSUCは、COMMONインターナショナル外部リンクの一員として、国際的視野をもつITプロフェッショナルの育成に重要な意義があると認識しています。海外の大会で有意義とされているセッション・プログラムの採用や、IBMを利用する日本ユーザーの声を国際的に反映させるなど、海外ユーザー会との交流を通じて国際的なユーザー意識を育成します。

情報システム職業人同士の相互扶助

日本では、学術的な学会活動を除き、情報システムに関係する職業人同士の横断的交流が多いとはいえません。iSUCは、情報システムに関わる業務を職業としている専門家同士の情報交換、コミュニティ基盤の役割を果たします。

ボランティア活動の実体験

iSUCの運営は、実行委員であれ、講師であれ、参加会員である限り例外なく納入される参加会費と、ユーザー有志による無償の役務提供、すなわちボランティア活動によって賄われています。ユーザーがホスト役となってメーカーを招聘する、というユーザー・オーナーシップを通して、ボランティア活動の意義と実践を体験し、社会人としての広い視野を育成します。

●iSUCについて(参考資料)

●iSUCの信義則

前述したiSUCの理念と役割を参加者が正しく理解し、継承していくため、iSUCでは以下の信義則を定めています。大会会場において、信義則への違背行為が認められた場合、大会主催者は参加資格の停止を含む必要な措置をとる場合があります。

image1. 守秘義務・著作権について

iSUCの会場内において提供される情報は、原則として参加会員間の内部情報です。従って外部への公表は差し控えていただきます。配布された資料の扱いにつきましては、著作権法等の侵犯行為がなされないようご注意ください。また大会内容に関わる報道、出版行為については、大会主催者による事前承認が必要です。

image2. 営利活動の禁止

iSUC会場における宣伝広告活動や販売活動、求人、求職活動は禁止されています。カタログや会社案内の配布等のご遠慮ください。参加者の自己研鑽や会員相互の情報交換、技能研修の場にふさわしい会場環境を維持するためです。ただし、モール会場における宣伝活動および販促活動は、iSUC実行委員会の承認を得て、許可するものとします。

image3. 友好的、互恵的な交流

大会会場は、友好的、互恵的な情報交換の場です。排他的、利己的な情報収集、例えば競合他社の企業情報の収集などの行為は、絶対に行わないでください。善意の会員の積極的な参加を助長するために、遵守されなければならない最も大切なルールです。

●iSUCについて(参考資料)

-2016 年 5 月 iSUC 実行委員会-

iSUCでは、その理念と役割を参加者に正しく伝え、継承し、規律ある大会運営を行うためのルールとして信義則を定めています。

大きく「守秘義務と著作権」「営利活動の禁止」「友好的、互恵的な交流」の3本柱で構成されており、今大会よりこの中の「営利活動の禁止」について解釈を変更します。

これまでiSUCのセッションでは、信義則の「営利活動の禁止」の適用事項として、以下を信義則違反とみなしてきました。

- (1) 製品・サービスについての価格の提示
- (2) 製品・サービスについての購入方法の提示
- (3) 製品・サービスのカタログ、販促資料等の配布
- (4) 発表者の属する企業の過度な宣伝的な説明

「iSUCに対して参加者が求める情報」「iSUCの真の価値」を追求する上で、製品名や企業名、コストイメージなどについては重要な情報（価値）の1つと考え、事例発表を前提として上記の「営利活動の禁止」の適用事例を見直します。

今大会より、製品名・サービス名・企業名・コストイメージについて、セッション資料へ掲載することとセッション内で説明することは、信義則違反とはみなさず容認します。

以下については、引き続き信義則違反とみなします。

- (3) 製品・サービスのカタログ、販促資料等の配布
- (4) 発表者の属する企業の過度な宣伝的な説明

セッション講師をはじめ、セッションを聴講される方についても今大会からの変更点についてご理解・ご認識していただくようよろしくお願いいたします。